

法人会カップ2019
U-12福井県少年サッカー選手権大会
実施要項

1. 趣 旨 本大会は、福井県少年サッカーの水準向上と普及振興、ならびに相互の親睦を深めサッカーを通じ少年たちの心身を鍛え、フェアプレーの精神を養い、正しく力強く生きる人間に育てることを目的とする。
2. 名 称 法人会カップ2019 U-12福井県少年サッカー選手権大会
3. 主 催 一般社団法人福井県サッカー協会
鯖江市サッカー協会
越前市サッカー協会
4. 共 催 F B C福井放送
5. 主 管 一般社団法人福井県サッカー協会第4種委員会 ・ N P O法人福井市サッカー協会
坂井市サッカー協会 ・ あわら市サッカー協会 ・ 大野市サッカー協会
勝山市サッカー協会 ・ 敦賀市サッカー協会 ・ 小浜市サッカー協会
6. 特別協賛 福井県法人会連合会
7. 後 援 福井新聞社
8. 特別協力 国立大学法人福井大学 水沢研究室
9. 協 力 株式会社ミカサ ・ 株式会社P & P浜松
10. 期 日 2019年7月6日（土）・7日（日）・15日（祝月）・20日（土）
予備日：27日（土）
11. 会 場 <1、2回戦> 7月 6日 … 武生特殊鋼材ドリームサッカー場（2面）
7月 7日 … 武生特殊鋼材ドリームサッカー場（2面）
<準々決勝、準決勝> 7月15日 … 武生特殊鋼材ドリームサッカー場（2面）
<三決、決勝> 7月20日 … 鯖江市東公園陸上競技場（1面）

1 2. 参加資格と条件

- ① 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会（以下、J F Aという）へ加盟登録したチームで、一般社団法人福井県サッカー協会第4種委員会（以下、4種委員会という）に加盟登録したチームであること。
- ② 「参加選手」は、上記、加盟登録チームに所属する選手で、「J F A」発行の選手証または電子登録証の写し（写真が貼付または登録されたもの）を有する選手で、かつ、「4種委員会」に個人登録し、2007年4月2日以降に生まれた選手であること。
（ただし、小学校在学中の選手には、この年齢制限を適用しない）
- ③ 大会実施年度のJ F A U-12福井県サッカーリーグ2019（カテゴリーU-12）「以下、U-12リーグという」のA～Hグループに参加していること。
- ④ 選手は健康診断を受け、医師の許可と保護者の同意を得、スポーツ傷害保険に加入していること。

1 3. 出場チーム数 32チーム

1 4. 出場条件

2019年4月6日（土）～6月30日（日）の期間内で、U-12リーグの1回戦をすべて終了したチームの内、各グループの上位4チームとする。（各グループ、地区の出場数は以下を参照のこと）

ただし、学校行事で出場辞退が生じた場合は、以下の順での繰り上げ出場とする。

- ① 同グループ内の次順位チーム
- ② 同地域内の次順位チーム
- ③ 地区代表者の推薦するチーム

1 5. 出場枠数

地 区	坂井／奥越		福井／丹南				丹南	嶺南
	A	B	C	D	E	F	G	H
グループ	A	B	C	D	E	F	G	H
チーム数	8	9	8	8	8	8	8	7
出場数	4	4	4	4	4	4	4	4

<各グループ内での順位決定方法>

- ① 勝点
- ② 得失点差
- ③ 総得点
- ④ 当該チーム同士の対戦成績
- ⑤ 抽選

<同地区内での順位決定方法>

- ① 勝点
- ② 得失点差
- ③ 総得点
- ④ 抽選

1 6. 大会形式

出場32チームでノックアウト方式のトーナメント戦を行う。なお、U-12リーグの同グループ内のチーム同士は、1回戦では対戦しない。

1 7. 競技規則

J F A「8人制サッカー競技規則」による。

18. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド

フィールドの表面は、人工芝または天然芝とする。

フィールドの長さ（タッチライン）は68m、幅（ゴールライン）は50mとする。

ペナルティエリア等：

- ・ ペナルティエリア 12m
- ・ ペナルティマーク 8m
- ・ ペナルティアークの半径 7m
- ・ ゴールエリア 4m
- ・ センターサークルの半径 7m

(2) 試合球：ミカサ社製 J F A 4 号公認球

(3) 競技者の数

1チーム8名の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。本大会では6人に満たない場合は試合を開始せず、没収試合（0-3）とする。また、試合中に怪我等により人数不足が生じた場合は、6人に満たなくなった時点で没収試合（0-3）とする。ただし、終了時点での得点差が3点以上の場合、そのスコアを採用する。

(4) ベンチ入りできる役員の数

すべての試合においてエントリー表に記載されている役員の内、3名以内とする。

(5) 選手交代

試合前に提出されたメンバー表の選手において自由な交代ができる。

- ・ 交代を行うことができる数：三位決定戦及び決勝戦までは、制限なし
- ・ 交代要員の数：原則8名（三位決定戦及び決勝戦のみ）
- ・ 交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。

(6) 交代の手続き

- ・ 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
- ・ 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
- ・ 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。ただし、交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
- ・ 交代は、補助審判、主審の承認を得る必要はない。
- ・ ゴールキーパーは事前に補助審判、主審に通知した上で試合の停止中に入れ替わることができる。

(7) テクニカルエリア

設置する。その場合、都度ただ1人の役員のみが、戦略的指示を伝えることができる。

(8) 競技者の用具（ユニフォーム）

- ・ 大会実施年度の J F A 「ユニフォーム規程」に則る。
- ・ 選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用すること。
- ・ ユニフォームへの広告表示については、J F A が別途定める規定に基づくものでなければならず、2019年7月5日（金）までに J F A に承認された場合にのみ認められる。

(9) メンバー表

大会申込時に提出されたエントリー表のメンバー表のコピーを使用する。先発を○で囲み（三位決定戦及び決勝戦の交代要員は原則 8 名以下）ベンチ入りしない選手とチーム役員（監督・コーチのベンチ入りは 3 名以下）は横線で抹消すること。さらに必要事項を記入し、試合毎に試合時間 60 分前までに 1 部を本部に提出すること。ただし、3 位決定戦・決勝戦においては、60 分前のマッチコーディネーションミーティングに監督または代表者が、6 部提出すること。なお、ベンチ入りできる選手の数はエントリー表記載の全員が可能とする。

(10) 選手証または電子登録証の写し（写真が貼付または登録されたもの）

1 回戦から準決勝戦までは 1 日 1 回提出し、本部にて選手確認を行う。（当日の初戦 60 分前までに選手確認を終えておくこと）また、三位決定戦及び決勝戦においては、60 分前のマッチコーディネーションミーティングまでに本部での選手確認を終えておくこと。

(11) 怪我の予防

大会期間中の傷害事故については、チームが責任をもって対処すること。

(12) 試合時間

・ 試合時間は 40 分（前後半各 20 分）とする。

ハーフタイムのインターバルは 5 分間とする。（前半終了から後半開始まで）ただし、三位決定戦と決勝戦においては 7 分間とする。

・ 規定の試合時間内に勝敗が決しない場合

1 回戦から準決勝戦は、ペナルティキック方式（3 人）により勝利チームを決定する。三位決定戦と決勝戦のみ 10 分間（前後半各 5 分）の延長戦を行い、なお決しない場合は、ペナルティキック方式（3 人）により勝利チームを決定する。延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とする。（後半終了から延長前半開始まで）ペナルティキック方式に入る前のインターバルは 3 分間とする。

・ アディショナルタイムの表示を行う。（決勝戦のみ）

主審の判断により給水タイムまたは、Cooling Break を設定する場合がある。給水タイムは、前後半とも各 1 分間とする。Cooling Break は 3 分間とする。いずれも試合の時間には含まれないものとする。

(13) 審判員

すべての試合において、1 人の主審と 2 人の副審と第 4 の審判員が指名される。

(14) 負傷者の対応

主審が認めた場合のみ、最大 2 名ピッチへの入場を許可される。

(15) ゴールキーパーユニフォーム

ゴールキーパーの負傷退場等により、緊急避難的にフィールドプレーヤーがゴールキーパーに代わる場合については、その競技者の番号等の表示を義務付けるものではない。ただし、本大会においては以下の順序によりシャツを着用すること。

① 出場していたゴールキーパーが着用していたシャツ

② サブのゴールキーパーシャツまたは、サブのフィールドシャツ

③ 他の競技者と区別できる色のシャツ（違う番号でも構わない）

19. 審判

- (1) 準決勝戦は、主審のみ一般社団法人福井県サッカー協会審判委員会派遣審判員（以下、協会審判員）が行う。また、三位決定戦及び優勝決定戦は、主審及び副審を協会審判員が行い第4審判は運営担当地区審判員で行う。なお、準々決勝戦以下の試合については帯同チーム審判員が行う。
- (2) 主審は、試合後審判報告書を本部へ提出し、4種委員会審判長がそれをまとめる。
- (3) 割り当てられた試合の審判員は、60分前に本部又は審判席に集合すること。また、主審はユニフォームの決定を行うとともに審判員と打ち合わせを充分に行うこと。
- (4) メンバーチェックは、試合時間に遅れないように行うこと。
- (5) 審判員は正装で行うこと。（シャツ、パンツ、ストッキング、資格ワッペン、リスペクトワッペン）
- (6) 審判員は、審判証・手帳を必ず持参して下さい。

20. 懲罰

- (1) 本大会は懲罰規定上の同一競技会とみなし、出場停止処分はトーナメント内において順次消化する。
- (2) 本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (3) 大会規律委員会の委員長は4種委員長とし、委員については委員長が決定する。
- (4) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、本大会の次の1試合に出場できない。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止すること。
- (6) 本協会諸規程および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

21. 開・閉会式

開会式は行わないが、閉会式は、ベスト8以上の参加全選手が参加して行なう。

22. 表彰

- (1) 優勝チームには、表彰状、優勝旗、優勝カップ、トロフィーを授与する。
- (2) 準優勝・第三位・第四位チームには、表彰状とトロフィーを授与する。
- (3) 上記以外のベスト8進出の4チームには、特別賞を授与する。

23. 大会運営

4種委員会、各地区役員、担当地区チーム、出場全チームで協力して行う。

24. その他

- ・ 本大会決勝戦は、FBC福井放送で録画放送される。
- ・ 抽選会は行わない。トーナメント戦での組合せは4種委員会及び各地区代表で決定する。

- ・ U-12リーグ参加全チームは、法人会連合会よりの「アンケート」の回答・提出をお願いします。

※ 「アンケート」は、U-12リーグ参加全チームの連絡先にメール配信します。

以下、「アンケート」提出順に従い対応すること。

- ⇒ メール受信後、アンケート用紙をU-12リーグエントリー数分印刷し選手に配布
- ⇒ チーム内でアンケート用紙を回収し各地区代表者に原本を提出（提出期限 7月7日）
- ⇒ 各地区代表者はアンケートを集約し、7月15日までに第4種委員長に提出
- ⇒ 第4種委員長はアンケート集約後、7月20日までに福井放送株式会社に提出

25. 報道関係への試合結果報告先

大会事務局は試合結果を各報道機関へ速やかに報告すること。

※ 試合当日の結果を取りまとめ同日19時頃までに報告すること。

- FBC 福井放送 Eメール：ktakezawa@fbc.jp
- 福井新聞社 Eメール：undou@fukuishimbun.co.jp
- 日刊県民福井 Eメール：henshu@kenmin-fukui.co.jp
- 第4種事務局 Eメール：shinji-y@mtf.biglobe.ne.jp
- 第4種委員長 Eメール：1325kai@gmail.com

26. 大会参加申込

- (1) 選手・役員のエントリー数は制限しない。なお、役員のうち1名を監督とすること。
- (2) 参加チームは、U-12リーグエントリー表の最新版をメールに添付し、第4種委員会事務局に送付すること。
- (3) 提出期限：2019年7月1日（月）※参加費振込みも同日内

27. 参加料 5,000円／1チーム

28. 大会参加申込

(1) エントリー表

- 送付先：大会事務局 山田 洋和
E-mail：yamada_qv@city.echizen.lg.jp

(2) 参加費

- 振込先：【加入者名】福井県サッカー協会 参加料
【口座番号】00720-9-74968（郵便口座）
※ 郵便局備付の青色印字の振込票
※ 他金融機関からの払込用口座番号：店番079 当座0074968

<お問い合わせ先> 第4種委員会委員長 甲斐秀治

携帯：090-2122-7612

E-mail：1325kai@gmail.com